

著者紹介

渡邊 英一 Watanabe Eiichi

藤田保健衛生大学循環器内科教授、医学博士。

1987年山形大学医学部卒業、1987年聖路加国際病院内科、1991年名古屋大学第一内科、1991年名古屋大学環境医学研究所循環器部門(大学院)、1995年4月ルイジアナ州立大学分子生化学講座、1997年8月名古屋第一赤十字病院救急部、1999年7月藤田保健衛生大学循環器内科講師、2009年4月藤田保健衛生大学循環器内科准教授、2012年9月藤田保健衛生大学循環器内科教授。

専門分野：循環器病学、不整脈学

所属学会：日本内科学会、日本循環器学会、日本心電学会

大西 勝也 Onishi Katsuya

大西内科ハートクリニック院長、三重大学大学院循環器内科客員准教授、医学博士。

1990年三重大学医学部卒業、1990年三重大学医学部附属病院研修、1990年済生会松阪総合病院勤務、1992年1月茅ヶ崎徳洲会病院勤務、1992年4月松阪中央総合病院勤務、1996年Wake Forest大学循環器科留学(拡張性心不全のLittle教授)、2001年三重大学医学部附属病院中央検査部助手、2003年三重大学大学院病態解明医学講座臨床検査医学講師、2009年同准教授、2009年7月大西内科ハートクリニック院長、2010年3月三重大学大学院循環器内科客員准教授併任、(現在に至る)

研究歴：コンダクタンスカテーテル・心エコー・MRIを用いた心不全(拡張性心不全)の心行動態の解明、左室拡張能に関する検討

所属学会：日本内科学会、日本循環器病学会、日本心臓病学会

浅井 雅美 Asai Masami

大同病院小児科主任部長、医学博士。

1987年名古屋市立大学医学部卒業、1987年名古屋市立大学病院小児科、1988年9月市立四日市病院小児科、1992年4月～1993年12月、1996年8月～1999年3月臨港病院小児科、1999年4月ヨナハ総合病院小児科、2004年7月大同病院小児科。

専門分野：予防接種、感染症

所属学会：日本小児科学会、日本小児感染症学会、日本ワクチン学会

石川 哲也 Ishikawa Tetsuya

名古屋大学大学院医学系研究科医療技術学専攻教授、医学博士。

1985年名古屋大学医学部医学科卒業、1985年袋井市立袋井市民病院研修医、1986年袋井市立袋井市民病院内科、1989年名古屋大学大学院医学研究科、1991年6月～8月国立予防衛生研究所感染病理部留学、1993年～1995年スクリプス研究所(米国、サンディエゴ)留学、1995年12月名古屋大学医学部附属病院 非常勤医員(第三内科)、1996年7月愛知医科大学助手(附属病院第1内科)、1998年愛知医科大学講師、2006年愛知医科大学助教授、2007年11月名古屋共立クリニックがん免疫細胞療法センターセンター長、2010年名古屋大学医学部保健学科検査技術科学専攻教授、2012年名古屋大学大学院医学系研究科医療技術学専攻教授、(現在に至る)。

研究歴：肝疾患の免疫学的病態解析と治療、生体イメージングによる移植後細胞の動態解析

所属学会：日本肝臓病学会、日本消化器病学会、日本再生医療学会

田中 太平 Tanaka Taihei

名古屋第二赤十字病院第一新生児科部長、医学博士。

1982年秋田大学医学部卒業、1982年名古屋市立大学小児科医員、1983年6月名古屋市立東市民病院小児科、1985年5月埼玉医科大学総合医療センター小児科、1993年4月精霊病院小児科、1997年10月名古屋市立大学小児科、2003年名古屋第二赤十字病院小児科。

研究歴：新生児の呼吸器疾患と炎症性サイトカインについて

専門分野：新生児の呼吸器疾患、感染症、炎症性疾患
所属学会：日本周産期・新生児学会、日本未熟児新生児学会、日本小児科学会

石川 直久 Ishikawa Naohisa

愛知医科大学名誉教授・前学長、アダプトゲン製薬学術顧問、医学博士。

1972年名古屋大学医学部卒業、1980年米国ジョンスホプキンス大学医学部ポストドク、1984年名古屋大学医学部助教授(薬理学講座)、1989年愛知県衛生研究所生物部長、1995年愛知県衛生研究所所長、1997年愛知医科大学薬理学講座教授、2006年愛知医科大学医学部学部長、2010年愛知医科大学学長、2014年退職。

研究歴：1972年心血管系薬理学研究、肺水腫発生機序に関する研究、1980年圧反射に関する研究、1989年天然物の毒性に関する研究、腸管出血性大腸菌およびHIV研究、1997年新規生体内物質WDR35(naofen)に関する研究、2014年認知症予防に関わる天然物質に関する研究(現在に至る)。

専門分野：健康食品の開発

所属学会：日本薬理学会、American Physiological Society